



第5回 健康まつり

健康づくりの輪を広げよう ～地域の皆さまと共に～



1200名参加

10月16日(土)に「第5回仙台医療センター健康まつり」を開催しました。

例年より1ヶ月早い開催でしたが、爽やかな秋晴れとな

り1,200名を超える多くの方々に参加していただきました。

10時からオープニングセレモニーで、和田院長の挨拶後に、参加者の方とテープカットを行い、健康まつりが始まりました。最初のステージイベントは、宮城県出身の「ちひろ」さんによるコンサートです。8月にも院内コンサートを行っていただきましたが、17歳とは思えない大人びた雰囲気と歌唱力で聴衆を魅了しました。

順番待ち

各コーナーは、職員が企画した手作りによるものですが、例年、人気の高いコーナーに加え、今年は「救急車見学・乗車体験」「非常食の試食」「エコバッグを作ろう」「体内の放射性カリウム量を測定するホールビディカウンター」の他、仙台ビューティーアート専門学校の学生ボランティアによる「リラクゼーション・美容コーナー」でマッサージとメイクアップを行いました。いずれのコーナーも順番待ちになるほどの盛況ぶりでした。

また、体験コーナーの骨密度測定は、これまで20名程度の

人数制限がありましたが、測定機器を変えたことで120名近い方々に測定していただくことができました。

ステージでは「子宮頸がん予防ワクチンについて」「新しい糖尿病の診断基準」の健康講話や「ももいろ∞(母子医療センター助産師)」「V.S.O.P(研修医)」のコンサートが行われ、14時に田所副院長の挨拶で閉会となりました。

心より感謝

アンケートでは、「年々工夫をこらして良くなっている」「救急蘇生体験など病院ならではの経験ができた」「内容が盛りだくさんで良かった」という意見をいただき、私たちスタッフも大変嬉しく感じています。

最後になりましたが、HIVパネルと検査で共催いただいた「宮城野区保健福祉センター」の皆様、ボランティアで参加いただいた「仙台ビューティーアート専門学校」「ホスピタルクラウン」「せんだい杜の子どもげきじょう」「NPOクレヨン」の皆様をはじめ、スタッフとして健康まつりを準備し盛り上げた多くの職員と看護学生、関係者の方々並びに参加してくださった地域の皆様に心より感謝申し上げます。

(文責 経営企画室長 橋場美紀)





健康相談



健康講話



案内



手術室体験



お薬相談



アロマセラピー



手洗い体験



マタニティヨガ



骨密度測定



救急車乗車体験



非常食を食べてみよう



救急蘇生体験



綿菓子・ポップコーン



エコバックを作ろう



聴診器体験



ちひろコンサート



赤ちゃん抱っこ体験



おもしろ工作



フィッシュパネル展



バルーンアート



V.S.O.Pコンサート

10月16日健康の輪が広がった！

写真で見える健康まつり

